

仙台市 × 東北工業大学 × 東北芸術工科大学

SENDAI RENOVATION MACHIZUKURI

CAFE TALK

vol.

6

せんだい、 リノベーション まちづくり

第5回 せんだいリノベーション
まちづくり計画検討委員会

委員長 / 清水 義次

株式会社アフタヌーンソサエティ 代表取締役

Theme

まとめと
せんだいリノベーション
まちづくり計画の発表

第6回カフェトーク

講師 / 木下 斉

一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス 代表理事

Theme

稼ぐまちをつくる
覚悟と技術

2016.1.6 17:30-20:30 / Open 17:00

 せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

Date 2016.1.6 Wed. 17:30-20:30 Place せんだいメディアテーク

1F オープンスクエア (仙台市青葉区春日町2-1)

Summary

2016年1月、今年度の最終委員会において「せんだいリノベーションまちづくり計画」を発表します。1月6日の第5回せんだいリノベーションまちづくり計画検討委員会では、これまで4回の委員会「第1回家守と不動産オーナー」「第2回公共空間利活用」「第3回女性起業とまちづくり」「第4回戦略的都市政策と公民連携」の議論をふまえて、せんだいリノベーションまちづくり計画を発表し、また委員より今後の家守やまちづくりの計画について発表を行い、今年度のまとめを行います。また、同時開催のリノベーション・カフェトークでは、エリア・イノベーション・アライアンスの木下斉氏をお招きし、講演とクロストークから今後の仙台のまちづくりを考えていきます。

第5回せんだいリノベーション まちづくり計画検討委員会

17:30-18:50

Theme

まとめとせんだい
リノベーションまちづくり計画の発表

【委員長】清水 義次 (建築・都市・地域再生プロデューサー)

株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役、3331 アーツ千代田代表、
公民連携事業機構代表理事、東洋大学大学院客員教授

委員・有識者
竹内 昌義 (東北芸術工科大学 建築・環境デザイン学科 教授)
大沼 正寛 (東北工業大学 ライフデザイン学部 安全安心生活デザイン学科 准教授)
馬場 正尊 (東北芸術工科大学 建築・環境デザイン学科 准教授)
福屋 粧子 (東北工業大学 工学部 建築学科 准教授)
本江 正茂 (東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻 准教授)

民間
株式会社伊達の家守舎
株式会社仙南家守舎 (仮)
ほか

From Hitoshi Kinoshita



まちを変えるためには、民間主導の「しっかり稼ぐ事業」が鍵となります。リノベーションまちづくりも、実際にはこの事業をドライブするために、既存資産を活用するのが合理的であるから選択されるべき一つの手段です。最初からリノベーションだけにとらわれるのではなく、自分の都市の経営課題とは何か。さらにその課題解決のためにはどのような事業が必要なのか。これらが明確でなければ、リノベーションが必要なのかどうかさえわからなくなります。しっかり都市経営の基本を踏まえた議論を当日できればと思います。

木下 斉 一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス 代表理事

内閣官房地域活性化伝道師。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業、一橋大学大学院商学研究所修士課程修了、経営学修士。高校時代に株式会社商店街ネットワークの設立に参画、初代社長に就任し各種研究事業を立ち上げる。この社長経験で自身の未熟さを痛感すると共に、根深い日本におけるまちづくりの補助金依存と非成果主義に問題意識をもち、経営によるまちづくりの推進を志す。2008年より地方都市中心部における地区経営プログラムの全国展開を開始。2009年には事業を通じた自立的な地域活性化を目指す全国各地のまちづくり会社、商店街と共に一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンスを発足。事業開発とノウハウの体系化による導入期間短縮など事業成果の拡大を推進。2013年より一般社団法人公民連携事業機構を発足し、公民連携事業の全国的普及に向けても動いている。

CAFE TALK vol. 6

19:00-20:30

Theme

稼ぐまちをつくる覚悟と技術

【講師】木下 斉

(一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス 代表理事)

【クロストーク】

大槻 文博 (仙台市まちづくり政策局 局長)
小島 博仁 (仙台市都市整備局 局長)

【開会挨拶】

宮城 光信 (東北工業大学 学長)

【司会】

福屋 粧子 (東北工業大学工学部建築学科准教授)

オブザーバー参加：自由・無料 (250名まで当日先着順)